

2019 Aug.

7
VOL.

医療法人財団 青山会

連携

理事長兼院長
高屋 淳彦

ご挨拶

初秋の候、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より当院の診療及び運営にご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。当院では、精神科救急入院科における多職種での集中的かつ高度な入院医療、青山会津久井浜クリニックと連携した外来、訪問診療等の退院後の暮らしを支える医療を中心と取り組んでいます。今後も、地域の精神科医療のニーズにお応えできるよう、皆様と連携を図っていきたい所存でございます。



精神科救急入院料(スーパー救急)への取り組み 福井記念病院7病棟(48床)

福井記念病院の急性期治療病棟は、精神科救急入院料病棟(いわゆる「スーパー救急病棟」)(48床)の認可を取得しております。神奈川県の精神科救急体制の一環として、措置入院・夜間休日入院を積極的に受け入れています。

個室が18床を占め、プライバシーへの配慮を行っています。入院患者さんの数は、年間約290人です。

適切な治療を行うため、多職種が日々協働しています。治療抵抗性統合失調症の患者さんにはクロザピンを処方できます。また、薬物療法だけに頼るのではなく、心理教育・認知リハビリテーションにも力を入れています。患者さん宅への退院前訪問を積極的に行い、生活環境に配慮したプランを作成します。約70%の患者さんは3ヶ月以内に



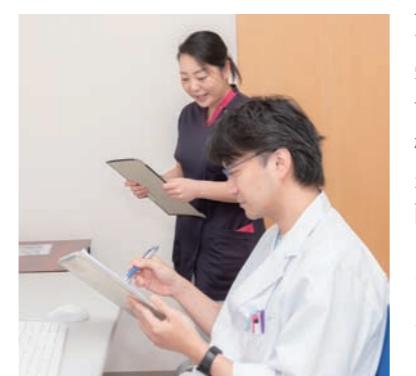
自宅あるいは施設へ退院しています。

この10数年来、「精神科医療モデルの転換」が叫ばれています。「入院治療中心モデル」から、「退院支援・地域移行」へのパラダイムシフトであります。

当院は兼ねてからこの方向で様々な努力をしてきました。生活支援施設・訪問看護・退院前訪問はもちろん、平成24年度からは、国の「精神障害者アウトリーチ推進事業」を県で唯一受託して活動しました。この成果は、2カ所の相談支援事業所となって現在に引き継がれています。また、患者さんが通院しやすいうよう、平成29年4月、津久井浜駅近くにサテライトクリニックを立ち上げました。

「精神科医療モデルの転換」においては、「地域で支える努力」と「救急医療バックアップ体制」はともに不可欠です。「スーパー救急病棟」はこの理念に基づいて、今後も精進して参ります。

副院長 日比野 浩之



福井記念病院地域連携室からのご案内

当院の地域連携室は、フレッシュなメンバーで入院相談などをお受けしています。また、各病棟や外来を担当しております。今後もご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。

入院相談の流れ

まずは地域連携室へお電話ください

▼ **(046)888-2145**

精神保健福祉士による入院相談の聞き取り

- ▼ 患者様のご様子
- ▼ かかりつけ医のご判断
- ▼ 身体合併症
- ▼ ADL
- ▼ ご家族等の状況
- ▼ その他(介護・福祉サービス利用状況、精神科入院歴など必要に応じてお伺いいたします)

☆認知症病棟の場合は、事前にご来院いただいた際の病棟見学・面談によるご相談もお受けしております。

院内による受け入れ可否の検討 (当日中のご返答を心がけております)

お受け入れ決定、入院予約

- ・お部屋のご希望確認(室料差額等のご説明)
- ・入院時のお荷物や必要書類等のご案内
- ・入院手続きについてのアナウンス
- ・精神保健福祉法上の確認事項
(ご家族等による入院の同意の件等)
- ・その他ご相談・お問い合わせにご対応しております
(入院費用、制度利用)

精神医学講座講演会のご案内

本年の精神医学講座講演会は砂川市立病院副院長・認知症疾患医療センター長の内海久美子先生をお迎えします。

全ての住民が連携して高齢者を見守り支え合うシステムが、「砂川モデル」として注目を集めています。「砂川市高齢者いきいき支え合い条例」「砂川市認知症初期集中支援チーム」「もの忘れ専門外来」「支えあい連携手帳」「砂川みまもりんく」、ボランティア組織「ほっけ」等、様々なシステムが連動し補完し合って、認知症の人に住みやすい町づくりを行っています。この地域を挙げての取り組みを紹介します。

日時:令和元年9月26日(木)19:00

場所:青山会津久井浜クリニック

特別講演講師 内海 久美子 先生
プロフィール

医学博士。現在は札幌医科大学大学院医学研究科臨床教授、砂川市立病院副院長兼認知症疾患医療センター長。所属学会は日本老年精神学会(理事・指導医・専門医)、日本認知症予防学会(理事)、日本認知症学会(代議員)、日本精神神経学会(指導医・専門医)など。日本老年精神医学奨励賞受賞、北海道医師会賞及び北海道知事賞受賞、認知症ケア学会読売認知症ケア賞受賞。

書籍には2016年発刊した「地域包括ケアってなに? 地域で見守る認知症-砂川モデルを全国へー」がある。



医療法人財団 青山会



医療法人財団 青山会

青山会津久井浜クリニック



詳しくはホームページをご覧ください。

生きるを楽しく！

3年目を迎えた当クリニックは、4月1日より坂口新(あらた)院長を迎えました。学齢期のお子さんからご高齢の方まで、地域の皆さんの暮らしに寄り添い、これまで通り「生きるを楽しく」をテーマに幅広く地域精神科医療に貢献していく所存です。



癒しの空間を(精神科デイケア)

精神科デイケアも、新たな職員を迎えて、心理社会療法や作業療法、園芸や農園、認知症予防教室や、児童思春期の青春道場など、ひとりひとりの目標にあった様々なメニューを用意しております。見学・体験も受け付けております。



はじめての受診のご予約は

(046)874-8300

インターネットでも受け付けております。

<https://www.489map.com/helios/A2683375/reserve>



初診当日は予約時間より30分前に受付をお済ませください。問診票をご記入いただき、専門職による問診の面談後、精神科医の診察になります。

※認知症精査のご希望の場合、問診検査を行います。また、福井記念病院や地域の医療機関にてCTやMRIなどの画像診断のためのご紹介をします。

2019年4月1日横須賀市米が浜通にて開始しました

①チームブルーよこすか障害者相談サポートセンター

本年4月1日より、横須賀市障害者相談サポートセンター事業の委託を受け、フリースペース型の地域活動支援センターを併設、相談支援事業を行っています。

横須賀市本庁地区の初期相談の窓口として、精神障害をはじめ各障害の方の相談対応のほか、障害福祉サービスの利用にかかる計画相談を実施しています。フリースペースにおいては、日中の居場所の提供のほかADLに関する支援を実施しています。



詳しくはホームページをご覧ください。

②青山会よこすか訪問看護ステーション



作業療法士と看護師が勤務し、利用者様の長所(ストレンジス)に着目しながら、利用者様が望む生活の実現などに向けて一緒に考えるお手伝いができたらと考えております。精神科特化の訪問看護ステーションとして、横三地域に根付けるよう頑張って参ります。



詳しくはホームページをご覧ください。

福井記念病院

訪問診療について

当院では老人ホームや自宅などから外来通院が困難な方に対して、訪問診療を行っています。訪問診療には医師のほか、看護師、精神保健福祉士(必要時)が同行し、自宅などで診療を行い、必要に応じ各関係機関への連携を行います。

当院の訪問診療(自宅や施設での診療)は平成27年に開始し、現在では20施設、30軒の個人宅、215名の診察をしています。また今後訪問診療であれば医師の診察を受けられる方が増えてくることが予想されます。高齢者福祉施設に入居されている方のご家族やご自宅で療養されている方で通院が困難な場合は、どうぞお気軽にご相談ください。

●訪問範囲 三浦市・横須賀市・葉山町・逗子市



認知症治療病棟(1病棟)



平成4年に神奈川県初の認知症疾患治療病棟として始まり、27年がたちました。年間100名以上の入院患者様をお受け入れています。地域の皆様のご協力を頂きながら退院支援によって平均在院日数は100日を切っています。

昨年は病棟改修も行い、より快適に入院生活が送れるようになりました。認知症認定看護師、認知症ケア専門士も多数おり、多職種でチームを組みより良い認知症ケアに努めています。ユーマニチュードやダイバージナルセラピー、音楽療法やアロマセラピーなど取り入れながら、ご本人の生活歴や希望に沿ったケアを行っております。入院検討中の方の見学や認知症支援全般に関する相談も随時受け付けながら、地域の研修等の講師も行っております。ぜひお気軽にご相談ください。

差額ベッド代や保険外負担のかかる病棟です。世帯収入によって医療費や食費の金額が変わるので、お問い合わせいただければ個別ご案内させていただきます。

※生活保護受給中のかたのお受入れも可能です。

TOPICS

2019年4月、青山会各施設のホームページをリニューアルしました。詳しくはホームページをご覧ください。

